

原料の受入れから 製品の出荷まで

① 原料の受入れ



農業者が畑で収穫した馬鈴しょを工場に受入れします



② 一時貯留



受入れした馬鈴しょは「ポテトビン」と呼ばれる大きなケースに保管します



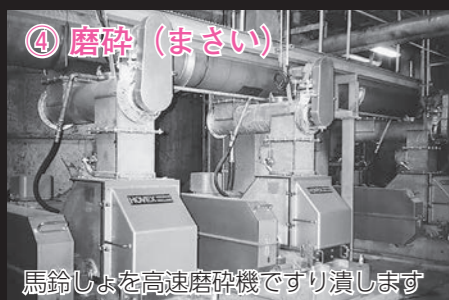
③ 洗浄



馬鈴しょに付いた土砂や異物を取り除きます



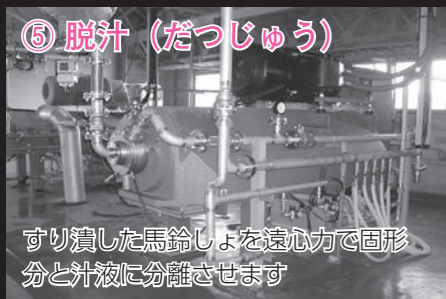
④ 磨砕（まさい）



馬鈴しょを高速磨砕機ですり潰します



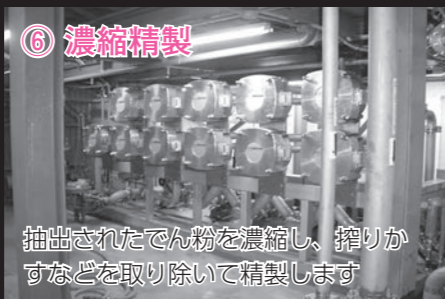
⑤ 脱汁（だつじゅう）



すり潰した馬鈴しょを遠心力で固形分と汁液に分離させます



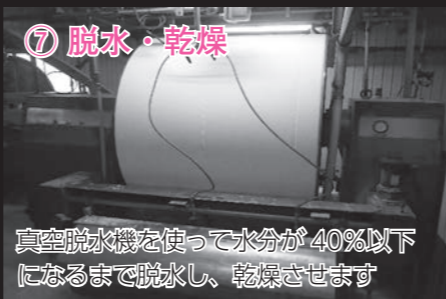
⑥ 濃縮精製



抽出されたでん粉を濃縮し、搾りかすなどを取り除いて精製します



⑦ 脱水・乾燥



真空脱水機を使って水分が40%以下になるまで脱水し、乾燥させます



⑧ 精粉



乾燥したでん粉をふるいにかけて、異物を取り除きます



⑨ 袋詰め・包装



でん粉を充てん機で紙袋に詰めます



⑩ 出荷



JRコンテナやトラックなどで、主に関東・九州方面へ出荷されます

みは、生産者の肥料コストの削減や良質な土づくりに繋がるなど、循環型農業には欠かすことのできないものとなっています。

約10年前までは、畑にポテトジュースを散布する際の臭気が強く、環境問題となっていました。現在は散布を行う際に自主規制区域を設けたり、地中深くで一度排水を処理し、臭気を軽減させてから散布を行うなどの対策を実施し、環境に配慮した生産体制の確立に努めています。

清里町のでん粉が原料に使用されている製品

清里町の馬鈴しょから製造されるでん粉は、主に片栗粉として使用されているほか、私たちの生活の身近にあるさまざまな製品に生まれ変わっています。

■清里町のでん粉が使用されている主な製品

- 片栗粉
- 清涼飲料水
- ポーション菓子
- 点滴などの輸液
- コンビニエンスストアのから揚げ
- すり身やかまぼこなどの水産練製品 など

安心安全なでん粉をお届けするために

■生産者の思いを形に

今年度の操業は9月1日から始まっており、11月中旬頃まで製造作業が続く予定です。本町の農業者が大切に育てた馬鈴しょから、誰もが安心して口にできるでん粉を作るため、工場は24時間体制で休みことなく稼働しています。

工場の操業期間中は、馬鈴しょを運搬するトラックや、出荷したでん粉を輸送するトラックが頻りに通行します。ドライバーは安全運転を心がけていますが、特に工場周辺を通行される際は、十分ご注意ください。

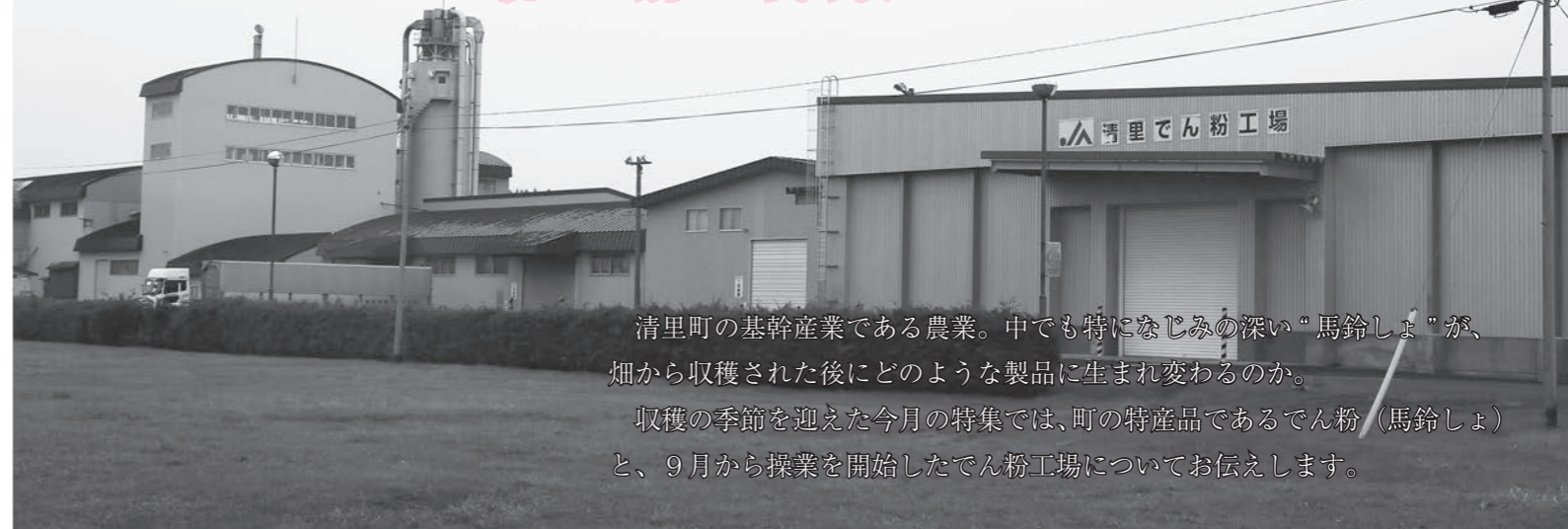


お問い合わせ

清里町農業協同組合
営農部製造課（でん粉工場）
☎26-12965

意いたたくとともに、皆様のご理解をお願いします。

特集 馬鈴しょの収穫時期到来、 でん粉工場の操業がスタート！



清里町の基幹産業である農業。中でも特になじみの深い「馬鈴しょ」が、畑から収穫された後にどのような製品に生まれ変わるのか。

収穫の季節を迎えた今月の特集では、町の特産品であるでん粉（馬鈴しょ）と、9月から操業を開始したでん粉工場についてお伝えします。

清里町で生産される馬鈴しょの種類と生産量

■生産される馬鈴しょの95%がでん粉の原料用

収穫の秋を迎え、清里町では北海道を代表する農産物である馬鈴しょの収穫が最盛期を迎えています。

本町で生産されている馬鈴しょは、95%がでん原用（でん粉の原料に用いられるもの）であり、収穫されたでん原用馬鈴しょは全て、工場でのでん粉に加工されます。

でん原用馬鈴しょの作付面積は約1940ヘクタール（東京ドーム413個分）もの広さがあり、令和元年産の原料の生産量は8万3788トン、製品としてのでん粉の生産量は1万9650トンとなっています。

また、でん原用馬鈴しょは、より良い品質のでん粉を作るため、常に品種改良が行われており、清里町では現在、①コナフブキ、②コナユタカ、③コナヒメ、④アスタルテ、⑤アーリースターチの5種類のでん原用馬鈴しょが生産されています。

でん粉工場の概要

■工場の生産能力と製造工程

昭和40年代、旧でん粉工場の生産歩留まりの低下や、でん原用馬鈴しょの生産量の増加に伴い、より高い生産能力を持った工場の需要が高まったことなどから、現在の新工場が建設されました。

この工場では1日当たり、最大1300トンの馬鈴しょの処理および最大300トンのでん粉製造能力があります。

でん粉の製造工程の基本的な流れは、①原料の洗浄、②磨砕（すり潰し）、③分離、④精製、⑤脱水、⑥乾燥となり、より詳細な工程は下図の通りとなります。

■ポテトジュース（排水）の有効活用と臭気対策

でん粉の製造過程において、馬鈴しょをすり潰す際にポテトジュースと呼ばれる排水（馬鈴しょの磨砕汁）が大量に発生します。このポテトジュースには高濃度のタンパク質が含まれており、畑の栄養分になることから、液肥として畑に散布しています。この取組